









〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				純正部品手配	型番	主な付属品		
H22/11～現在 注1	M20系 VM20系 VNM20系	ワゴン・バン 全車種 (2D窓口付車) 注2	2D		KJ-N20P①	 注3	3,000円	注2,4,5 6,7

- (注1) H22/11の一部改良はワゴンの内装の変更(フルトリム化)が主で、ダッシュの形状に変更はありません(オーディオの設定は一部変更されています)。
 (注2) H28/1の一部仕様変更以降のバンで、標準のAM/FMラジオ付車には取付不可(詳細は未確認ですが、車両コネクターが変更されました)。
 (注3) KJ-N20P①には配線コネクター(20P)、アンテナ変換コネクター(GT)が同梱されています。
 (注4) メーカーオプションまたは標準のオーディオレス車も純正ブラケット付で取付可。
 (注5) 純正リアスピーカーなし車の場合にはリアスピーカー用の配線がありません。従ってその場合は、KJ-N20P①の配線コネクター(20P)のリアスピーカー用配線は使用不可。
 (注6) メーカーオプションまたはディーラーオプションのバックビューモニター付車で、純正ナビ本体の画面に映像が映し出される車両の場合には、交換取付けをするとバックビューモニターは使用不可になります(メーカーオプションのバックビューモニター付で、メーター内のディスプレイに映像が映し出される車両の場合は、純正ラジオを交換取付けしてもバックビューモニターはそのまま使用可能です)。
 (注7) H26/9(ワゴン)、H26/10(バン)の一部改良時に、オプション用の12Pコネクターが設定されました。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター		アンテナ変換コネクター(HFC)
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクター(GT)
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクター(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640				TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン バン	Fドア	①	X	X	◇③⑬	X	X													
		②	⊠	□③		□③	□③													
	キット 使用 インナー バッフル	④⑤	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠													
		⑥																		
ワゴン ⑱ ⑳	Rサイド	①⑱	X	X	◇⑬	X	X									○⑳	○	○		
		②⑱	⊠	□		□	□									リアビ ラー部 トリム	リアビ ラー部 トリム	リアビ ラー部 トリム		
	キット 使用 インナー バッフル	④⑱	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠													
		⑥																		
バン ⑱	純正SP付	①⑲	X	X	◇⑬	X	X		⑲			◎⑪⑯	◎⑪⑯							
		②⑲	⊠	□		□	□													
	キット 使用 インナー バッフル	④⑲	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠													
		⑥																		
	純正SPなし	⑳	X⑩	X⑩	X⑩	X⑩	X⑩		⑳			◎⑪⑯	◎⑪⑯					○⑬ ルーフ 部鉄板		

※H22/11～現在車のフロントドア／リアサイド（バンは純正リアスピーカー付車の場合）には、インナーバッフルUD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スパーサー使用）」の取付けが可能です（注⑳参照）。

① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。

② カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用可。

③ 車両配線と接続したコネクターの位置をなるべく上方になるようにして取付けます（コネクターが後方寄りになると、トリムのドアポケット部にコネクターが当たってトリムが取付けられなくなります）。

④ インナーバッフルUD-K612（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K522（希望小売価格3,500円、税別、2個1組）使用可。

⑤ UD-K522使用時は、バッフルの後方側に鉄板との隙間が少しあきますので、別途スポンジクッション類を用意するなどして（TS-F1740S・F1740はスピーカー本体に付属されているスポンジクッションも使用可能）、バッフルの裏側または鉄板側に貼付けて隙間を塞ぐ必要があります（UD-K612使用時は隙間はあきません）。

⑥ バンの場合は、リアビラー部にトリムがないため取付不可。

⑦ 純正リアスピーカーなし車はグリル・ブラケット・リアスピーカー用配線が装着されており、スピーカーの取付けは不可。

⑧ 荷室側面のリアサイドトリムに穴をあけて取付ける、トリム表面からの汎用取付け可。但し、トリムは薄い樹脂製のボードで車両側へは樹脂クリップで固定されているため、トリムが外れることはありませんが多少振動するため、ぶれ止めの補強などを必要とします。また、トリムを外す際の樹脂クリップの取外しはクリップが破損しないよう注意が必要です。

⑨ 左側トリムにラゲッジサイドボックス付の車両（GXグレード）の場合は、サイドトリムの前方寄り（純正リアスピーカーと同じ位置）にのみ取付け可で、ラゲッジサイドボックスなし車（DXグレード、VXグレード）の場合は前方寄りと後方寄りの2ヶ所どちらにも取付け可。

⑩ バンの場合には、荷室サイドガラス上方のルーフサイド鉄板にあるネジ穴、およびCピラー上部のネジ穴（共にオプション部品取付用のM6ネジ穴）の2ヶ所に取付け可で、スピーカーに付属の金具（③）を使用して取付ける。但し、ネジ穴位置にディーラーオプション部品（ユーティリティフック、システムバーなど）が装着されている場合を除く（その場合の取付可否は未調査で不明）。

⑪ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。

⑫ 純正スピーカー付車の場合はトリム表面からの汎用取付けは、サイドトリムの後方寄り（鉄板の後方側の穴位置）への取付けになる。但し、ラゲッジサイドボックス付車（GXグレードで左側トリムにラゲッジサイドボックス付）は取付不可……（純正スピーカーを外して、純正位置に取付ける汎用取付けは不可）。

⑬ 純正リアスピーカーを外すにはリアサイドトリムの取外しが必要で、3列シート車はサードシートの取外しも必要となるため、取外し作業はやや複雑で多少時間を要します。

⑭ H22/11以降のワゴンはリアサイドトリムが変更されてフルトリム化されていますが、純正リアスピーカー（ワゴンは全車標準装備）の取付位置はH21/5～H22/11車と基本的に同じです。また、バンは変更がなく、純正リアスピーカー（メーカーオプション）の仕様もH21/5～H22/11車と同じです。

⑮ メーカーオプションで純正リアスピーカーが装着されている場合（リアスピーカーのディーラーオプション設定はありません）。

⑯ 標準仕様の場合（リアサイドトリムは平板トリム）。

⑰ スピーカー本体がリアハッチ、および3列シート車の場合はシートベルト取付部にも当たらないように、取付位置を調整して取付けます。

⑱ リヤクーラー付車（R2/1以前は一部グレードにメーカーオプション設定で、R2/1以降車は一部グレードに標準装備）は除きます（リヤクーラーなし車とはリアサイドトリムの形状が異なり、取付可否は未調査で不明です）。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[カスタムフィットスピーカーの記号]

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

[ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号]

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

[サテライトスピーカーの記号]

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。